

町民の声への対応状況

令和7年3月受付分

受付月日	項目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
3月7日	町指定ごみ袋（大）配布事業について	「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業」として町指定ごみ袋（大）が配布されました。私は一人暮らしです。一人暮らしの町民には町指定ごみ袋（大）は大きすぎるので、ごみ袋（小）で十分です。例えば米2kg等、みんながありがたがるものをお願いします。	町指定ごみ袋（大）の配布については、町民一人ひとりの状況を確認して、ごみ袋の大きさをそれぞれに合わせて配布することは相当困難なため、この度は町内で利用の多いごみ袋（大）を配布させていただきましたので、ご理解をお願いします。 ご提案の米の配布についても難しい面もありますし、ごみ袋の無償配布への町民の方から感謝の言葉もあります。今後、同様の事業がある場合は、皆さまからの様々なご意見を参考に検討をさせていただきたいと思います。	環境エネルギー課
3月14日	こども園給食の白ごはん提供について	鳥取市の市立保育園で「お母さんたちに子どもと向き合う時間を作ってほしいから」という理由で白ごはん弁当ではなく、白ごはんも園提供だというニュースを見ました。毎日のお弁当の洗いもの、白ごはんの段取りがなくなると嬉しいと思いました。たったこれだ	こども園の給食で白ごはんを提供するための課題として、調理業務の増加だけでなく、園児一人ひとりの茶碗への給仕を保育士が行うことが想定されますが、園児一人ひとりの食事量に合わせた給仕が限られた時間でできるかなど、保育士業務への新たな負担を懸念しています。	教育総務課

		<p>けのことかもしれませんが、毎日白ごはんを炊く習慣がある家ばかりではないと思いますし、結局炊きだめして冷凍したごはんをチンして入れたり、お昼には固いだろうなと思ったりしています。給食費が上がったとしても白ごはんも給食で提供してもらうことはできないでしょうか。せっかくなら温かいごはんを食べさせたいです。ただ、いろいろ考え方があると思うので、アンケートを取るなどしてもらえたらありがたいです。</p>	<p>温かい食事の提供が望ましいとは思いますが、職員の確保に苦慮している現状もあり、実施は難しいと判断しているところです。</p> <p>また、各ご家庭で毎日子どもの成長や体調を考えて量を調整した白ごはんを準備していただき、子どもたちは家族が準備してくれた白ごはんであることを感じながら、それを残さずに食べる。こうしたことが、子どもたちにとっての最善の利益だと考えているところです。このような姿を大切にしたいと考えていますので、できる限り現在の状態を続けたいと考えています。こうしたことから、現在のところアンケートの実施は考えていません。</p> <p>しかしながら、今回ご意見をいただいたこと、他市町の状況なども踏まえながら、今後のあり方については、その都度検討が必要と考えています。</p>	
3月19日	外来種（動植物）の一掃について	外来種の動植物の一掃をお願いします。	<p>特定外来生物（動植物）も多岐にわたり、町で一掃することは困難ですが、農作物に被害を出すヌートリア、アライグマの捕獲や生態系に重大な影響をおよぼすおそれがあるオオキンケ</p>	環境エネルギー課

			<p>イギクの栽培や運搬の禁止等の啓発を行っています。</p> <p>今後も引き続き特定外来生物に関する啓発等を行っていき、町民みなさんと連携し、特定外来生物による生態系等に係る被害を防止する取り組みを進めていきます。</p>	
3月24日	ほくほくカード生活応援キャンペーンについて	<p>物がとても高くなり生活が大変になってきました。こんな時に町が町民の生活支援をしてくださるのはとてもありがたいです。しかし商工会コラボのほくほくカード生活応援キャンペーンは、現金がたくさんあってすぐチャージできる人だけに益があり、チャージできない人には全く恩恵がありません。今までのキャンペーンには全く参加できませんでした。町民に公平な支援をしてください。</p>	<p>ほくほくカード生活応援キャンペーンは、令和7年3月1日から消費喚起による商工振興並びに町民のみなさんの生活応援を目的に実施したところ、好評につき、キャンペーン対象となるチャージ額1億円を2週間で達成して終了しました。</p> <p>キャンペーンに参加できなかったのご意見につきましては、一人当たりのチャージ金額上限を30万円に設定していましたが、このたびのご意見を踏まえ、今後同様のキャンペーンを実施する際には一人当たりの上限金額を引き下げるなど、より多くの町民のみなさんがキャンペーンに参加できるよう検討します。</p>	産業振興課